

令和 8 年 8 月 19 日

会員各位

一般社団法人 日本病院薬剤師会
会長 武田 泰生
日本病院薬剤師会災害対策委員会
委員長 安藝 敬生

被災地への薬剤師の派遣について

平素より、本会の活動にご協力賜りますこと感謝申し上げます。

令和 8 年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震の対応につきましては、日病薬と熊本県病院薬剤師会が定期的にオンライン会議を開催するとともに、日病薬と熊本県病院薬剤師会から 1 名ずつを熊本県庁内の保健医療福祉調整本部に配置し、熊本県内の医療機関の支援ニーズの調査を行ってまいりました。このような中、被災地域の医療機関等において薬剤師による専門的支援の必要性が高まっている状況で、8 月 9 日付で厚生労働省医薬局総務課から本会宛に「被災地への薬剤師の派遣について（事務連絡）」が発出されました。

本会からは、発災当初より近隣ブロックの九州山口沖縄地区及び広島県の災害登録派遣薬剤師各位に、災害支援薬剤師の派遣の可否確認を発出させていただき待機要請をお願いしておりましたが、現時点で、八代市内の 2 施設からの薬剤師の派遣要請に対しては熊本県病院薬剤師会内の医療機関から 8 月 24 日までの派遣者の選定が決定しているところです。

引き続き現地の状況を確認しておりますが、今後、本会から各都道府県病院薬剤師会に対し新たな薬剤師派遣をお願いする状況にないことから、九州山口沖縄地区及び広島県の災害登録派遣薬剤師各位に 8 月 14 日付で待機要請解除の連絡を発出しましたことをご報告いたします。

日病薬と熊本県病院薬剤師会の医療支援活動は継続いたしますので、引き続き本会の医療支援活動にご理解いただきますようお願い申し上げます。